

受章者名簿 (敬称略)

功績表彰

氏名	功績内容
野口協子	民生児童委員を15年間務められ、平成22年からは民生児童委員会副会長として地域の社会福祉の増進に貢献された。
青木幹雄	民生児童委員を12年間務められ、地域の社会福祉の増進に貢献された。
小林榮子	民生児童委員を6年間、介護相談員を8年間務められ、地域の社会福祉の増進に貢献された。
西沢貴光	町消防団第6分団員として21年間啓発活動に努められ、平成14年には分団長として地域防災活動に尽力された。
高橋仁志	町消防団第7分団員として21年余啓発活動に努められ、平成14年には分団長として地域防災活動に尽力された。
夏目篤典	町消防団ラップ分団員として21年間啓発活動に努められ、平成9年には分団長として地域防災活動に尽力された。
大橋勉	町消防団ラップ分団員として21年間啓発活動に努められ、平成10年には分団長として地域防災活動に尽力された。

職員功勞表彰

氏名	功勞内容
竹内源一郎	町職員として39年間町の発展と地方自治の振興に尽力された。
前沢弘道	町職員として31年間町の発展と地方自治の振興に尽力された。

坂城WAZAパワーアップ事業表彰

坂城町では、町に培われてきた高度な技能・技術の継承と修得、子どもたちへの「ものづくり教育」支援、新技術・新産業の創出や発明に対する支援など、子どもから大人まで、技能を尊重する機運をつくる「坂城WAZAパワーアップ事業」を実施しています。

この表彰は、その一環として、ものづくり分野における優秀な技能者及び新技術の創出などをされた方を表彰するものです。

卓越技能者表彰

氏名	技能功績内容
デイリーフーズ 株式会社 高松 宏	<p>一貫して農産加工、特にジャム製造及び研究開発に従事し、製造工程の改善、製造機器の開発、新製品開発を行ってきた。</p> <p>① 食品加工の技能においては、ジャムは果肉感にこだわり、プレザーブスタイルを主に生産し、その延長上としてフルーツプレパレーション分野を開拓した。そのフルーツプレパレーションは全国シェアトップクラスであり、ナパージュも全国シェアトップクラスになるまでに至った。</p> <p>② ジュール加熱の考案においては、戦後の電気パン焼き機をヒントに、食品を抵抗とみなし、そこに通電させ、食品そのものを発熱させるジュール加熱装置を考案した。その装置をバッチ式から連続的に改善し、ジュール加熱製品生産量を飛躍的に向上させた。</p> <p>③ 後進の指導育成にあたっては、社内にとどまらず、長野県食品加工技術研究会の副会長、会長として県内農産加工の企業や実業高校の加工技術の向上・発展や若手技術者の育成に尽力した。</p>
株式会社 ヤマザキアクティブ 山崎 忠承	<p>株式会社日立製作所亀有工場技養学校で金属加工の基礎技術を取得し、この基礎技術と日頃から現場で妥協しない加工への取組により、金属加工職人として技術の幅を広げていく一方、多種少量生産の取組や複合機のいち早い導入など、先進的経営により事業拡大を果たした。</p> <p>また、高品質な商品は取引先からも高い評価を受け、大きな信頼を獲得している。</p> <p>さらに弛み止め「アクティブクロスボルト・ナット」を開発し、数々の知的財産権を獲得した。今後、航空宇宙・造船・鉄道・自動車等の輸送機械、橋梁・鉄塔など大型建築物等の締結部材として幅広い用途が期待される。</p>